



[都の麗景あれこれ]

隠れた名花

古くより息づくカキツバタや
庭園を白く染めるハンゲショウなど
この季節にしか出会えない隠れた名花たち。
麗しく咲く桜のほかにも
京都には見ておきたい花の風景があります。

写真=中田 昭

5月上旬から中旬にかけて紫の花を付けるカキツバタ。上賀茂神社の境外摂社である大田神社の東側に、「大田の沢」と呼ばれる約2千平方メートルの池が広がっている。毎年この季節になると、池一面をカキツバタのかれんな花が埋め尽くす。古代、上賀茂の土地は沼地で、賀茂氏によって開墾されたといわれている。カキツバタは「万葉集」の歌にも詠まれるなど、古くから親しまれてきた。平安後期の歌人で「千載和歌集」の編者・藤原俊成も、「神山や大田の沢のかきつばた深き頼みは色に見ゆらむ」と、その濃い紫色の美しさを歌に残している。1939（昭和14）年には、かつての沼地の植生をよく残しているとして、国の天然記念物に指定された。平安時代から変わらないその麗しい姿を楽しみたい。

古来、愛され
和歌にも詠まれた
麗しい姿。

大田神社
カキツバタ

●大田神社
古くは恩多社と呼ばれた古社で、賀茂氏の崇敬を受けていた。芸能・長寿の神とされる天鈿女命（あめのうずめのみこと）を祭神として祭っている。大田の沢にはカキツバタ約2万5千株が群生している。



京都市北区上賀茂本山340
Tel.075-781-0907
参拝無料（カキツバタ育成協力金300円）
参拝時間=9:30~16:30/無休
◎市バス、京都バス停「上賀茂神社前」から徒歩10分

お坊さんに
知恩院
春のライトアップ二〇一九
会いに行こう

浄土宗総本山

平成31年 3.29 | 金 | -4.7 | 日 |
17:45 - 21:30 (21:00 受付終了)

【拝観場所】
友禅苑、三門下周辺、女坂、阿弥陀堂

【料金】
大人 500円、小人 300円 (小・中学生)

【お問い合わせ】
浄土宗総本山知恩院 おてつぎ運動本部
〒605-8686 京都市東山区林下町 400
TEL: 075-541-5142

KEIO PRELIA HOTEL
京王プレリアホテル
京都烏丸五条

全305室の多彩な客室タイプ
大浴場など館内施設も充実

朝食は、人気の「Ikariya」が
洋食ビュッフェを手がけました

〒600-8418 京都市下京区烏丸通松原下る五条烏丸町 396
TEL:075-352-5111 FAX:075-352-5533
<https://www.keioprelia.co.jp/kyoto/> 京王プレリアホテル京都烏丸五条

地下鉄「五条駅」徒歩4分、「四条駅」徒歩5分